

わだち

令和2年7月10日 第13号

家庭でのICTの 使い方は？ 健康生活アンケート

先月行われた健康生活アンケートの結果が出ました。

自由記述の欄には、新型コロナウイルス感染症への不安や収まる事への願いが多く見られました。また、一人一人が消毒の大切さを考えて、各自で取り組んでいる様子が見られました。頼もしいですね。

気になったのは、スマホやタブレットといったICT機器の使い方でした。家庭でのルールや約束、きまりが「ある」というご家庭の割合が低い学年では、4割ぐらいだったのです。私は、大切なのは「大人フィルタリング」だとよく話をしています。つまり、ご家庭がお子様の使い方をご存知で、一緒に使っていただくことが最大の効果的なフィルタリングです。

産山学園では、家庭学習の充実のため、そして、新型コロナの第2波への対応としてタブレットPCを家庭学習のために持ち帰りを可能としました。

せっかくのタブレットPCが子供たちの学びの道具となるようにご協力ください。お願いします。

村上 拝

魔法の言葉で命を守ろう 交通安全教室(1～4年)

7月9日(木)、1～4年生参加で、交通安全教室が開かれました。阿蘇交通安全教育講習員の山部頼子様をはじめ計7名の方に来校いただき <魔法のことば> <実験> <体験>などを通して分かりやすく指導していただきました。子供たちは真剣に学習に参加することができました。

<魔法の言葉「はひふへほ」>

【歩く場合】	【自転車の場合】
は)しらない	は)っしん注意
ひ)ろがらない	ひ)だりを通る
ふ)ざけない	ふ)たり乗りしない
へ)んなことしない	へ)るめっとかぶる
ほ)どうを歩く	ほ)こうしゃに注意

< 実 験 >

- ①車をしっかり見ていれば助かる実験
- ②豆腐を使ったヘルメット大事実験

< 体 験 >

◎「知っている」ではなく、「している」ことが大事！！ 今村 拝

